ブイゲットフェルテラゼ クサロンL粒剤

[クロラントラニリプロール・トリフルメゾピリム・チアジニル粒剤]

農林水産省登録 第24135号

有効成分 クロラントラニリプロール…

0.75%、トリフルメゾピリム··· 0.75%、チアジニル···6.0%

性 状 類白色細粒

安全性:普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称) 危険物:- 有効年限:4年 包装:1kg×12

RACコード:殺虫[28][4E]殺菌[P3]

特長

• 育苗箱処理により、いもち病、白葉枯病、水稲主要害虫などを同時防除できる。

- ブイゲットは稲をいもち病、細菌病にかかり難くする作用性(病害防除機能の増強)を有しており、耐性菌出現リスクが低く、既存剤に耐性のいもち病にも有効で、安定した効果が長期間持続する。また、白葉枯病、もみ枯れ細菌病等の細菌性病害にも有効である。
- フェルテラは、コブノメイガ、フタオビコヤガなどのチョウ目害虫に対して高い効果、優れた効果持続性を発揮する。
- ゼクサロンは、トビイロウンカ等のウンカ類に対して極めて高い防除効果を示す。また、既存剤に対して抵抗性を示す ウンカ類に対しても有効である。

効果、薬害等に関する注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使いきる。
- 育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水して田植機で移植する。
- 稲の葉が濡れている場合には、散布前に葉に付いている露を払い落としてから薬剤を散布する。
- 側条施用する場合は、粒剤が均一に散布できる施用装置を装着した田植機を使用する。
- 軟弱徒長苗、ムレ苗又は苗の生育が不良な場合には、薬害を生じるおそれがあるので注意する。
- 育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当りに乾籾として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a 当りの 育苗箱数に応じて、本剤の使用量が 1kg/10a までとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整する。
- 本田の整地が不均整な場合は、薬害を生じるおそれがあるので、代かきはていねいに行い、移植後に田面が露出しないよう注意する。
- きく等の他作物に影響を及ぼす場合があるので、薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように散布する。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫 防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。

水産動植物に対する注意事項

- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意する。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

適用内容

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	クロラントラ ニリプロール を含む 農薬の総使用 回数	トリフルメ ゾピリムを 含む農薬の 総使用回数	チアジニルを 含む農薬の総 使用回数
稲(箱育苗)	いち いち も を は を は の は の は の は の は の は れ に な に な に な に な れ れ が れ が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が が が が が が が が が が が が が	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌 約5ℓ) 1箱当り50g	緑化期~移植 当日 移植3日前 移植当日	10	本所を箱か一布別定育のらにする	10	10	3回以内 (移植時まで の処理は1回以 内、本田での 散布は2回以 内)
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当り50~100g)						
	内穎褐変病	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌 約5ℓ) 1箱当り50g						
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当り50~100g)						
稲	いもち病 ウンカ類 コブノメイガ	1kg/10a	移植時		側条施用			3回以内 (直播でのは 種時又は移植 時までの処理 は1回以内、本 田での散布は2 回以内)

製品写真



最新の登録内容はこちら

